

イベント・その他講座のご案内



イベント

決まり次第ご案内いたします。



特別講座

不思議な変体仮名の世界へ

[日 時] 6月30日(火) 13:40~16:00

[参加費] 3,000円(資料代込み)

[内 容]

そば屋さんの暖簾や看板に「〇〇^{ぢぢ}」のようにしている「ひらがな」とも「漢字」ともつかない不思議な文字を見かけたことがあることと思います。

これが変体仮名です。人名にも使われることがありますので、名簿作成などの際に入力できずにお困りになった覚えのある方がいらっしゃるのではないのでしょうか。今回はこの変体仮名の入力方法をご紹介します。

あとがき

- ▶5月なのに台風が早くも日本列島に接近し、連日のように夏日が続いています。春を乗り越して一気に真夏のような暑さです。
- ▶その為か草木の成長も早いようで、もうバラの花が咲き始めました。紫陽花の開花も早くなるかもしれませんね。

営業時間(ご予約・ご変更は 0120-973-154 まで、お早めにご連絡下さい。)

水・金: AM8:50~PM 8:00

月・木・土: AM8:50~PM 5:00

日: AM8:50~AM12:10 (休み:火・祝日)

URL: <http://dekirupc.com/> e-mail: takasaki@dekirupc.com

住所: 〒985-0862 多賀城市高崎2丁目28番1号



教室開業14周年!感謝をこめて会報をお届けします。

ほのぼの通信

5月(08号)

平成27年5月21日発行

ありがとうございます!

今年も朝仕事で草取りを始めました。ところが雑草の成長が早く教室周辺や駐車場にはあちこちに草が目立つようになってしまいました。夏野菜の植え付けの時期にも重なり、あれこれ頭では段取りをしているのですが、こちらもままなりません。見苦しくて申し訳ございませんが、コツコツと作業してまいりますのでいましばらく待ちください。

除草に追いつかなくなるとどうしても除草剤をまいて手間をかけずに処理してしまいたいと思うこともあります。過去には何度か使用したこともありましたが、でも今は使用しておりません。

環境を考えて出来るだけ悪影響のあるものは使用しないようにしたいと思っただけのことなのですが、そればかりではなく使用後の生気のない土地を見るとどうしても不自然な居心地の悪さを感じて後悔してしまうからです。多少雑草があるくらいの方が落ち着くのです。雑草という響きが良くないのでしょうか。

ふと目にした路肩の密生したタンポポの花に目を奪われたことがあります。これからの季節はドクダミの花が綺麗ですね。朝露に濡れた真っ白な花が陽の光に輝いているのを目にするとつい刈り取る手がとまってしまいます。先日は昼食会で見かけたスマイルの清楚な美しさにホッとしました。よく見ると雑草とひとくりにするのがもったいなくとおしく感じます。

だいじょうぶですよ！



今日はテキストの役割についてお話ししてみたいと思います。皆様のテキスト活用のヒントにいただければ幸いです。

武道では「型」を重視します。型は基本と言い換えることもできます。型を覚え、型どおりの動作を何度もなんども繰り返し、自然に体が動くようになるまで続けます。

この型の稽古に相当するのが「テキスト学習」であり、武道同様テキスト学習も繰り返し何度も行っていただくのが理想です。一度だけのテキスト学習ではなかなか身につかないということを実感なさっている方も多いのではないかと思います。ところが、これがなかなかどうして難しいものです。

「繰り返し学習の必要なことは頭ではわかっても身につかない。」というのが実状で、不足部分を補う解決方法として取り組んでいただいているのが「課題演習(問題練習)」なのです。

しかし課題演習は闇雲に取り組んでいただいても効果は上がりません。また誤解なさらないただきたいのは速さや正確さを競うために行っているのでもないことです。

わからない、またはデキナイというポイントを見つけて、テキスト学習を繰り返していただくために行います。課題がデキているかデキていないかは問題ではありません。ですからどうかわからないこと、デキナイことがあっても気になさらないでください。

どんなに完璧に仕上げても、何度練習していただいたとしても、ここでテキストに戻らずに、誰かほかの方に教えてもらったり、逆にあれこれ組み合わせ無理矢理に形だ

けを整えてしまうと意味が無くなってしまいます。ご自分の力にはならないからです。

では、ここまでをまとめさせていただきますと。

<テキスト学習のポイント>

- 1、テキストを繰り返し学習する。
- 2、基本をマスターしたら課題に取り組む。
- 3、デキナイところがあったらテキストに戻る。

そこで浮かんでくるのが「教えてもらうのが良くないのであれば教室スタッフは必要ないのではないか」という疑問です。おっしゃる通りです。もし仮にテキスト学習のポイントをスムーズにお一人で回していただけるならば教室スタッフは必要ありません。それが「理想の姿」です。

ところがお一人で回していただける方は現実にはいらっしゃいません。教室スタッフがどうしても一人は必要になります。

しかし教室スタッフがテキストの代わりになってご説明するわけではありません。あくまでテキスト学習のポイントをスムーズに回していただけるようにお手伝いするのが役目になります。手取り足取りお客様を動かしてなんとなくできたように取り繕うためでもありません。

なぜなら、お客様の学習後の目標とする姿は「テキストがあれば、お一人でパソコンが使える方」だからです。

つまり教室スタッフがいなくてもお困りにならないように練習していただいているのです。それには「デキナイところがあったら、テキストに戻る」これが学習効果を上げてパソコンをマスターしていただくためのとても重要なポイントになります。